

株主の皆様へ



森下仁丹株式会社

第71期中間事業報告書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

証券コード：4524

## ごあいさつ

株主の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ここに当社グループの第71期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 事業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景として景気は緩やかな回復基調にありました。但し、米国の景気減退や原油価格の高騰などの懸念材料も多く個人消費は力強さを欠く状態にありました。

このような状況のなかで、当社グループの当中間連結会計期間の状況は、健康食品通販事業の更なる競合激化およびカプセル受託事業の大口受注の減少等により売上高は3,534百万円（前年同期比631百万円減少）となりました。

一方、取引採算の見直しによる粗利率の改善および宣伝販促費等の経費の効率化により、経常利益は114百万円（前年同期比903百万円増加）と前連結会計年度下半期に続き経常黒字を維持することができました。

また特別損益では、資産ポートフォリオの見直しによる投資有価証券の入れ替えによる売却益があり税金等調整前中間純利益が205百万円（前年同期比1,001百万円増加）、税金等の調整を踏まえた中間純利益は188百万円（前年同期比995百万円増加）となりました。

分野別では、「緑茶青汁」や「ビフィーナ」等の健康食品の通信販売を中心とするヘルスケア分野においては、シニア層のお客様を中心とした健康づくりをお手伝いする商品およびセミナー・イベントの開催など新しい販売戦術をも含めた新規ユーザーの獲得を徹底しましたが、健康食品通信販売の競合激化のため売上高は1,756百万円（前年同期比277百万円減少）に留まりました。

当社グループの創業来の「銀粒仁丹」類を主とするオーラルケア分野および創傷被覆剤「メディケア」を主とするメディカルケア分野では、オーラルケアの新製品「お口の礼節シリーズ」を9月に発売したものの上半期には貢献できず、オーラルケア分野の売上高は331百万円（前年同期比9百万円減少）、メディカルケア分野の売上高は295百万円（前年同期比38百万円減少）となりました。

なお、ロート製薬株式会社との共同販売会社である株式会社メディケアシステムズは順調に稼働しております。

また、カプセル受託事業分野では菓子を中心とした海外大口案件が一段落し、収益力の高いプロバイオティクスおよび機能性カプセルに注力しましたが、一方で大口案件成約がずれ込んだこともあり売上高は780百万円（前年



代表取締役社長  
村村 純一

同期比260百万円減少）となりました。

下半期におけるわが国経済は、引き続き好調な企業業績に牽引され個人消費も期待されているものの、原油価格高騰などによる相次ぐ最終消費財の値上げに伴い個人消費にも翳りが見え、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

一方、平成20年4月より開始される新健診制度「特定健康診査・特定保健指導」に伴い、メタボリックシンドローム対応を狙った健康関連業界も新たな展開を見せ始めております。

このような環境のなか、当社としては平成19年3月28日に公表している「平成19年度事業計画の概要」の事業戦略に沿い各施策の内容を充実させ、収益体質の更なる強化と安定化を進めてまいります。

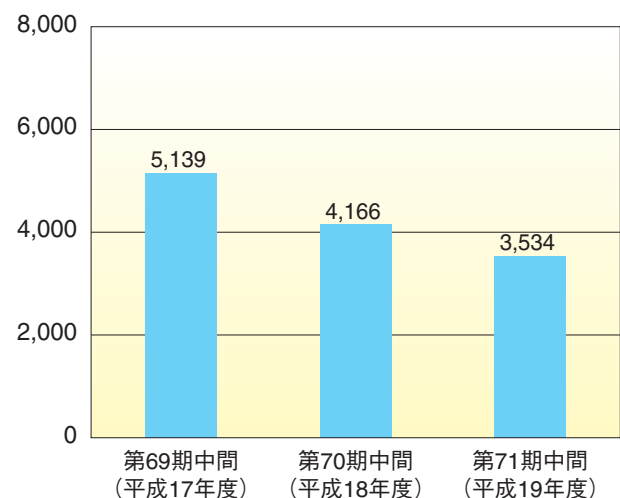
さらに、健康サポートビジネスの拡充を目指し、上半期より展開している特定保健用食品（トクホ）、健康志向の食品および医療機器等への追加商品展開に加え、「特定健康診査・特定保健指導」制度に向けた健康関連事業を検討実施してまいります。

以上により、平成19年度の通期連結業績見通しは、売上高8,100百万円（前年同期比154百万円増加）、営業利益320百万円（前年同期比876百万円増加）、経常利益270百万円（前年同期比986百万円増加）、当期純利益320百万円（前年同期比2,233百万円減少）を予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

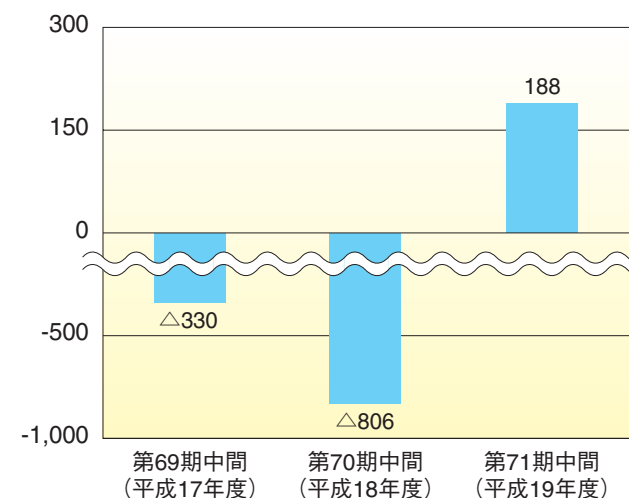
### ◆売上高（連結）

（単位：百万円）



### ◆中間純利益（連結）

（単位：百万円）



## 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前中間連結 会計期間 (平成18年9月30日現在)	期別 当中間連結 会計期間 (平成19年9月30日現在)	期別 前連結 会計年度 (平成19年3月31日現在)	科目	期別 前中間連結 会計期間 (平成18年9月30日現在)	期別 当中間連結 会計期間 (平成19年9月30日現在)	期別 前連結 会計年度 (平成19年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
I 流動資産	3,775	7,019	10,635	I 流動負債	3,432	2,238	3,652
現金及び預金	568	4,104	8,590	支払手形及び買掛金	1,210	1,068	903
受取手形及び売掛金	1,297	1,216	911	短期借入金	1,414	85	174
有価証券	—	500	—	未払法人税等	18	25	1,210
たな卸資産	1,738	1,072	1,013	未払費用	569	416	371
繰延税金資産	4	4	4	賞与引当金	86	80	81
未収入金	34	46	17	返品調整引当金	25	25	25
その他流動資産	138	81	103	一年以内リース資産減損勘定	—	203	235
貸倒引当金	△ 6	△ 5	△ 5	その他流動負債	109	334	650
II 固定資産	4,760	3,946	2,401	II 固定負債	1,546	1,693	2,443
(1)有形固定資産	3,864	2,017	1,580	長期借入金	966	110	772
建物及び構築物	1,931	1,059	1,065	繰延税金負債	62	593	604
機械装置及び運搬具	1,000	13	0	退職給付引当金	516	257	260
土地	804	914	514	預り保証金	0	0	0
建設仮勘定	18	11	—	リース資産減損勘定	—	413	490
その他固定資産	110	18	1	その他	—	317	314
(2)無形固定資産	97	9	0	<b>負債合計</b>	<b>4,979</b>	<b>3,932</b>	<b>6,096</b>
電話加入権他	97	9	0	<b>(純資産の部)</b>			
(3)投資その他の資産	797	1,919	820	I 株主資本	3,405	6,900	6,765
投資有価証券	608	1,721	669	資本金	3,537	3,537	3,537
長期貸付金	58	37	6	資本剰余金	963	963	963
その他投資等	130	160	145	利益剰余金	△ 1,039	2,457	2,321
貸倒引当金	△ 0	△ 0	△ 0	自己株式	△ 55	△ 58	△ 56
<b>資産合計</b>	<b>8,535</b>	<b>10,966</b>	<b>13,037</b>	II 評価・換算差額等	150	133	175
				その他有価証券評価差額金	150	133	175
				III 少数株主持分	—	—	—
				<b>純資産合計</b>	<b>3,556</b>	<b>7,033</b>	<b>6,940</b>
				<b>負債・純資産合計</b>	<b>8,535</b>	<b>10,966</b>	<b>13,037</b>

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 前中間連結会計期間 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	期別 当中間連結会計期間 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	期別 前連結会計年度 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
I 売上高	4,166	3,534	7,946
II 売上原価	2,303	1,747	4,328
売上総利益	1,862	1,787	3,618
III 販売費及び一般管理費	2,530	1,674	4,174
営業利益又は営業損失(△)	△ 667	112	△ 556
IV 営業外収益	10	28	41
V 営業外費用	131	26	201
経常利益又は経常損失(△)	△ 789	114	△ 716
VI 特別利益	0	92	8,525
VII 特別損失	8	2	3,546
税金等調整前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 796	205	4,262
法人税、住民税及び事業税	9	17	1,181
法人税等調整額	0	△ 0	526
中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 806	188	2,553

## 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本計	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	3,537	963	2,321	△ 56	6,765	175	175	—	6,940
中間連結会計期間中の変動額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△ 51	—	△ 51	—	—	—	△ 51
中間純利益	—	—	188	—	188	—	—	—	188
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1	—	—	—	△ 1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 41	△ 41	—	△ 41
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	136	△ 1	135	△ 41	△ 41	—	93
平成19年9月30日残高	3,537	963	2,457	△ 58	6,900	133	133	—	7,033

## 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前中間期 (平成18年9月30日現在)	期中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)	科目	期別 前中間期 (平成18年9月30日現在)	期中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
I 流動資産	3,721	6,927	10,563	I 流動負債	3,399	2,210	3,622
現金及び預金	536	4,025	8,540	支払手形及び買掛金	1,210	1,068	903
受取手形及び売掛金	1,288	1,204	892	短期借入金	1,414	85	174
有価証券	—	500	—	一年以内リース資産減損勘定	—	203	235
たな卸資産	1,716	1,060	1,000	未払費用	563	408	365
未収入金	48	58	30	未払法人税等	12	11	1,203
その他流動資産	137	82	104	賞与引当金	73	78	68
貸倒引当金	△ 5	△ 4	△ 5	返品調整引当金	25	25	25
II 固定資産	4,800	3,964	2,413	その他流動負債	101	328	645
(1)有形固定資産	3,864	2,016	1,579	II 固定負債	1,545	1,692	2,442
建物及び構築物	1,931	1,059	1,065	長期借入金	966	110	772
機械装置及び運搬具	1,000	13	0	繰延税金負債	62	593	604
土地	804	914	514	退職給付引当金	516	257	260
建設仮勘定	18	11	—	長期未払金	—	317	314
その他固定資産	109	17	0	リース資産減損勘定	—	413	490
(2)無形固定資産	97	9	—	その他固定負債	0	0	0
(3)投資その他の資産	839	1,938	834	<b>負債合計</b>	<b>4,945</b>	<b>3,903</b>	<b>6,064</b>
投資有価証券	643	1,797	742	<b>(純資産の部)</b>			
その他投資等	224	197	149	I 株主資本	3,426	6,855	6,737
投資損失引当金	—	△ 57	△ 57	資本金	3,537	3,537	3,537
貸倒引当金	△ 29	△ 0	—	資本剰余金	963	963	963
<b>資産合計</b>	<b>8,522</b>	<b>10,891</b>	<b>12,977</b>	利益剰余金	△ 1,019	2,412	2,293
				自己株式	△ 55	△ 58	△ 56
				II 評価・換算差額等	150	133	175
				その他有価証券評価差額金	150	133	175
				<b>純資産合計</b>	<b>3,577</b>	<b>6,988</b>	<b>6,912</b>
				<b>負債・純資産合計</b>	<b>8,522</b>	<b>10,891</b>	<b>12,977</b>

## 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	期中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
I 売上高	4,028	3,417	7,669
II 売上原価	2,313	1,760	4,337
売上総利益	1,714	1,656	3,331
III 販売費及び一般管理費	2,415	1,589	3,940
営業利益又は営業損失(△)	△ 701	66	△ 608
IV 営業外収益	23	39	50
V 営業外費用	131	22	203
経常利益又は経常損失(△)	△ 809	83	△ 761
VI 特別利益	0	92	8,554
VII 特別損失	8	2	3,603
税引前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 816	174	4,189
法人税、住民税及び事業税	3	3	1,170
法人税等調整額	—	—	526
中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 819	170	2,492

## 中間株主資本等変動計算書

当中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	3,537	963	2,293	△ 56	6,737	175	175	6,912
中間会計期間中の変動額	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△ 51	—	△ 51	—	—	△ 51
中間純利益	—	—	170	—	170	—	—	170
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1	—	—	△ 1
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 41	△ 41	△ 41
中間会計期間中の変動額合計	—	—	118	△ 1	117	△ 41	△ 41	75
平成19年9月30日残高	3,537	963	2,412	△ 58	6,855	133	133	6,988

《新製品のご紹介》

第71期上期の新製品は次の通りです。

「お口の礼節」シリーズ  
「仁丹の香ル美德」

胃と腸まで届く独自の2層カプセルを採用した新感覚の飲むアロマカプセル。  
カラダからほのかに薔薇の香りがただよいます。



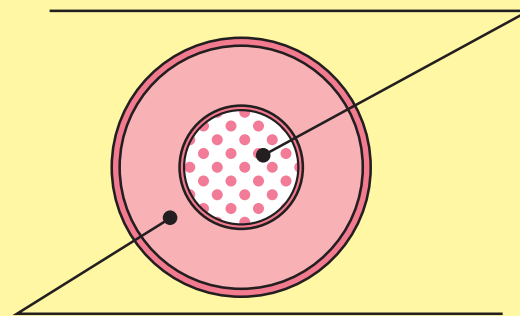
内容量 30粒入  
価格 399円

胃と腸に届く  
2層カプセルを採用

世界初!

『仁丹の香ル美德』、『仁丹の息ノ作法』に採用したカプセルは世界で初めて「胃溶解性皮膜」と「腸溶解性皮膜」を組み合わせた2層カプセルです。現在、特許出願中の商品です。

〈内側のカプセル〉腸まで届くカプセル



〈外側のカプセル〉胃で溶けるカプセル

「仁丹の息ノ作法」



独自の2層カプセルを採用し、パセリシードオイル、シャンピニオンエキスが胃と腸まで届きます。腸に届く清涼カプセルがニンニク料理やアルコールの後の息を爽やかにします。

内容量 30粒入  
価格 399円

「仁丹の薬用  
マウススプレー」



レモン

ペパーミント

ハッカ油を使用した、口臭の原因菌を殺菌する薬用処方のマウススプレー。スッキリとした香味です。

内容量 8 mL  
価格 263円

「仁丹の薬用  
デンタルリンス」



殺菌成分トリクロサンにより、虫歯、歯周病(歯肉炎)を予防する薬用処方のデンタルリンス。ハーブミントタイプの香味です。

内容量 600mL  
価格 788円

## 会社概要（平成19年9月30日現在）

### 役員

代表取締役社長	駒村純一
取締役名誉会長	森下美恵子
取締役	武貞文隆
取締役	木村雅則
監査役(常勤)	高橋優夫
監査役	渡邊俣治
監査役	安田重次
常務執行役員	高田真一
執行役員	園井伸輔

(注) 監査役のうち渡邊俣治、安田重次の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

### 商号

森下仁丹株式会社  
MORISHITA JINTAN CO., LTD.

### 資本金

35億3,740万円

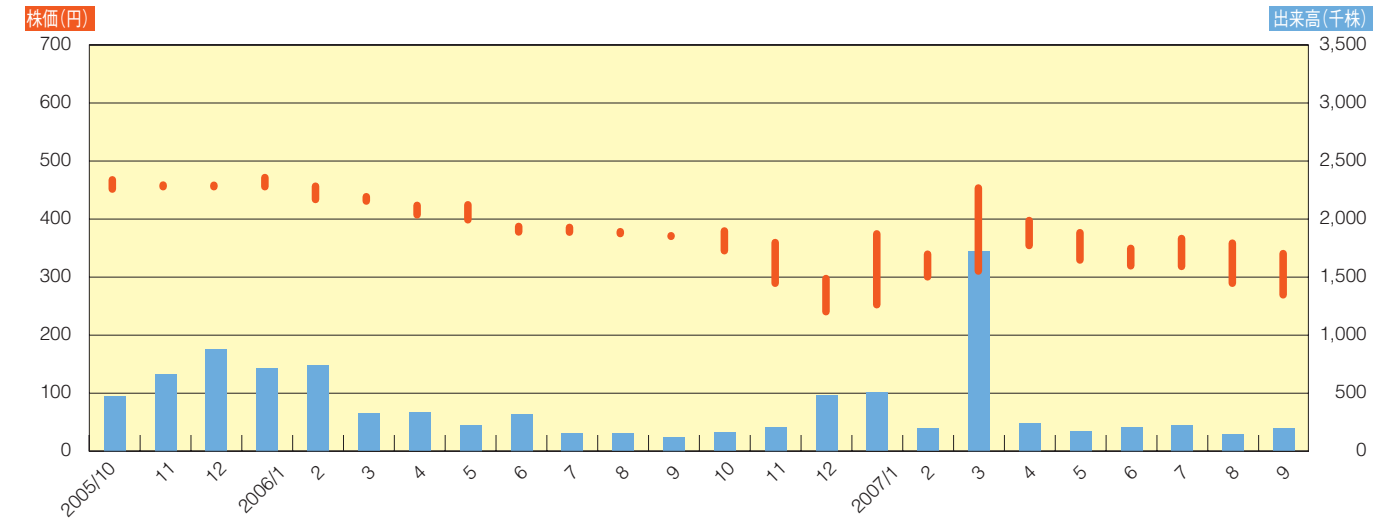
### 事業の内容

医薬品、医薬部外品、医療用具、化粧品、食品および雑貨等の製造販売

### 事業所および工場

本社	大阪市中央区玉造一丁目1番30号	電話(06)6761-1131(代表)
本社工場	大阪市中央区玉造一丁目1番30号	電話(06)6761-1135
仁丹ミラセル工場びわ湖	滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12	電話(0749)48-7370

## 株価および出来高推移



## 株 主 メ モ

事業年度末日	3月31日
剰余金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	6月中
公告掲載方法	日本経済新聞に掲載する
金融商品取引所	株式会社大阪証券取引所 市場第二部 株式会社東京証券取引所 市場第二部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料) 0120-094-777
取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店 ●株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページアドレス <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>